

会議名	第4回小高区義務教育学校設立検討準備協議会
日時	令和8年1月13日（火）18：30～20：30
場所	小高生涯学習センター 第1・第2研修室
参加者（庁内）	教育長、教育委員会事務局長ほか
参加者（庁外）	小高区義務教育学校設立検討準備協議会委員 10名

【説明・協議事項】

（1）小高小学校・小高中学校のあり方における検討プロセスの見直しについて

資料1-1、資料1-2、資料1-3

第3回の協議会で協議決定した、12月に開催を予定していた保護者懇談会が見送りとなったことを踏まえ、改めて見直しを行った検討プロセスについて説明及び協議。

①主要な意見

特になし。

②質疑応答

No	委員からの意見	事務局からの回答
1	1月15日から29日までの保護者意識調査はどのような方法で行うのか。	意識調査の実施のお知らせは、郵送と保護者連絡アプリで通知する。アンケートの回答方法は紙及びインターネットの2種類で行えるようにする。
2	資料1-2に保護者の賛否を問うとあるが、賛否というのとはどのような形で決定していくのか、多数決になるのか。	検討協議会で決めた方向性に関して、賛成か反対かを伺うような形式の意識調査を行いたい。それぞれ賛成反対の割合をとったり、反対の方からの意見を加味したりしながら総合的な判断をするようになると思う。
3	一人でも反対であった場合、白紙に戻るのか。それとも先ほどあったように多数決になってしまうのか。	保護者意識調査の結果を踏まえて、7割以上の方から了承いただいていると考えている。全員が納得しないと進まないことではない。仮に賛成じゃない方に関しても、その方が思っているデメリット等を最小化させていけるような形で、多くの保護者の方々の意見に沿うような形で進めていければと考えている。
4	前回の資料に保護者の小中一貫教育への理解が不足していると書いてあったが、義務教育学校になったら9年生になるなどの情報を理解したうえで意識調査に回答しているのか。	今回の意識調査については、保護者の方々が育てたい子ども像や学校像などを伺いたいと考えている。その結果が施設一体型の義務教育学校になればというような書き方が資料1-2のEとなっている。そのような場合になった際は、もう一度保護者懇談会において施設一体型の義務教育学校を説明することを考えている。

No	委員からの意見	事務局からの回答
1	前回懇談会の人数が集まらなかったということで、PTA 総会や授業参観のような一番保護者が集まるタイミングに懇談会を入れ込むことはできないのか。	直近の授業参観では期間がとれなかったり、資料作成もあつたりで、スケジュールに載せるのが難しかった。意識調査の中で、学校ごとの開催がよいか、全体での開催がよいか、開催の形式に関して保護者の意向を伺いながら調整していきたい。
2	小中一貫教育の方針のもとで、ある程度効果が出ているのが英語教育だとは思いますが、この点を保護者の方や地域の方がどれだけ理解しているのか。また、教育委員会として、南相馬の子どもたちのどういう姿を想像しながら今の方針を立てているのかをしっかりと保護者の方に示していく必要があるのではないのか。	ご意見のとおり。どういう子どもを育てたいか、教育委員会や保護者が考える姿が一つになって方向性が決まっていくのが理想的だと考える。そのためまずは市の考えを知っていただく機会が大切である。

③決定事項・今後の対応など

事務局案のスケジュールを進めることについて合意。

(2) 令和7年度第2回小高小学校・小高中学校のあり方についての意識調査(案)について

資料2-1、資料2-2

保護者の考える「目指す子どもの姿」や「あるべき教育環境」について把握するための意識調査の内容について説明・協議。

①主要な意見

特になし。

②質疑応答

No	委員からの意見	事務局からの回答
1	資料2-2 意識調査の問1について、「知」の欄に三つ丸を付けたら、「徳」や「体」について問2・3は記入しなくてよいのか。	そのとおりである。
2	問1は丸を付ける箇所が三つでは少ないのでは。そもそもなぜ上限を設けたのか。	保護者の方がどこに重きを置いているのか伺いたいため、上限を設けた。
3	問6の「今後の学校のあり方に興味がないため」という選択肢は削除した方がいいのでは。	削除する。
4	意識調査が届いても気づかなかつたり忘れてしまったりする家庭はあると思う。小中学校の場合は何か通知がいくのかもしれないが、こども園の方だと通知はどうするのか。	小中学校に関しては保護者連絡用アプリで意識調査の通知を行っている。未就学児の保護者40世帯ほどのうち、おだか認定こども園に通われている方には連絡用アプリで通知できる。ただしあくまで認定子ども園に通われている方には通知はできない。

No	委員からの意見	事務局からの回答
1	子どもの学年によって保護者の考えは異なるため、未就学児・小学生・中学生など、学年層ごとに分けて集計・分析すべきではないか。	全体での総括と、子どもの年齢層別で分け、集計・把握していく。
2	問1の「知」「徳」「体」の分野は外してもよいのでは。	分野を外してしまうと、例えば問1で「知」の項目に丸をつけて、問2で「体」「徳」に丸をつけるなど、整合性がとれない場合が生じる。ある程度傾向がとれるというところで、分野を設けている。

③決定事項・今後の対応など

ご意見いただいた部分について修正後、協議会会長へ確認の上で意識調査を実施。

【次回会議の予定】

令和8年2月17日（火）開催予定。